

令和6・7年度北薩地区「指導法改善」研究協力校

出水市立米ノ津小学校研究公開

令和8年2月5日（木）

1 研究主題	児童が数学的な見方・考え方を働かせる算数科の授業づくり ～見通しとまとめ・振り返りの意識化を通して～
2 研究の内容	(1) 児童の主体的な学びを支える「着目ポイント」の設定 (2) 「着目ポイント」の単元計画への位置付けの工夫 (3) 「着目ポイント」を意識した授業デザインの工夫 (4) 数学的な見方・考え方を働かせるための「着目ポイント」の活用 (5) 「着目ポイント」を意識させるための振り返りカードの工夫
3 日程	(1) 全体会Ⅰ（13:40～14:00） 開会行事・研究発表 (2) 公開授業（14:50～15:00） 公開授業（第4学年・第5学年） (3) 分科会（15:00～16:10） 授業研究・研究協議・指導助言 (4) 全体会Ⅱ（16:20～16:40） 指導講話・閉会行事

4 様子



【全体会Ⅰの様子】



【授業の様子】



【授業研究の様子】



【指導講話の様子】

- ・ 児童と教師の信頼関係が伝わってきて、普段の学級経営の充実ぶりがうかがえた。
- ・ 児童が目を輝かせながら、一生懸命考えている様子が印象的であった。
- ・ 児童が主体的に問題解決に向かう手立てが工夫されており、明日からの授業づくりに大変参考になった。